

ご挨拶  
MESSAGE

## 希望の地の使命として――

東日本大震災では大変なご迷惑とご心配をお掛けしました。

弊社は、大津波により本社屋、売店、工場、レストラン、ホテル等すべての施設を失いましたが、平成25年10月、国のグループ助成金、水産施設復興整備事業助成金等により、本社・工場を再開、翌26年8月には「奇跡の一本松」の側に地域特産品の販売店を開設することができました。これもひとえに、皆様方のご支援ご協力の賜物と深く感謝申し上げる次第です。

本社屋・新工場は、弊社を含めたグループ企業で形成した水産加工団地内に位置しております。今後は、グループ各社と連携しながら新生陸前高田市創出のために微力ながら力を尽くしてまいりますので、何卒旧に倍のご指導ご支援をお願い申し上げます。



代表取締役 小山 剛介

Takashi Koyama

## We deliver the taste of Rikuzentakata.

### 岩手・三陸の生産地から新鮮な自然の恵みと美味しさをお届けします

岩手県最南端に位置する陸前高田市は日本有数の誇る三陸漁場に面し、豊かな水産資源に恵まれた地域です。また、岩手県は本州一の広大な面積を有し、山岳に囲まれ地域によってさまざまな形態の農業が営まれており、農産物も盛んに産出されております。弊社はこれらの水産資源・農産資源を生産者・漁協・農協・地域企業と連携し、独自のルートで直接仕入れずることが出来るため、より良質なものをよりリーズナブルな価格にてお客様へご提供することが可能です。また、自社及びグループ関連企業により加工し、より付加価値の高い商品をご提供いたします。



### 主な産出物

海産物	農産物	地域企業品
<ul style="list-style-type: none"> <li>● わかめ</li> <li>● めかふ</li> <li>● 昆布</li> <li>● ほたて</li> <li>● 牡蠣</li> <li>● あわび</li> <li>● ほや</li> <li>● ふかひれ</li> <li>● エソイシ</li> <li>● カガカイ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● さんま</li> <li>● 鮭</li> <li>● マグロ</li> <li>● プリ類</li> <li>● いか</li> <li>● ヒラメ</li> <li>● カレイ</li> <li>● アイナメ</li> <li>● etc...</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 前沢牛</li> <li>● 短角牛</li> <li>● だいごん</li> <li>● しいたけ</li> <li>● さくらげ</li> <li>● りんご</li> <li>● 山菜</li> <li>● etc...</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● しょうゆ</li> <li>● みそ</li> <li>● ジュース、</li> <li>● 地サイダー</li> <li>● ヨーグルト</li> <li>● ハンバーグ</li> <li>● etc...</li> <li>※農畜産加工品</li> <li>※水産加工品</li> </ul>

## 製造部門 Under the thorough quality control

manufacturing sector

### 現地生産の確かな品質に誇りをもって――

品質向上は私たちの永遠のテーマです。賞味期限、産地偽装などによる食品に対する消費者の不安感が増している中、当社工場では、特産の本物の美味しさをより多くの皆様に「安心・安全」にお楽しみ頂けますように、最新設備を導入し保健所指導による衛生管理体制のもと、ロット管理による徹底した品質管理、日付・製造年月日ごとに区分し在庫管理を行っております。また、自社の検査室において、常時ロット別に自主検査を行っており、機械と人の両方の厳しいチェックをクリアしてはじめて、市場に出ることを許されます。

#### 【製造加工工場】



**衛生管理**

関連の最新設備を導入し、生産から加工まで徹底した衛生管理。常に互いにヒューマンチェックを行い、信頼と安心出来る体制を築いております。

- 労働者の体調、出勤状況管理
- 労働者の身だしなみ管理
- 工場内、冷蔵庫内の温度管理

**品質管理**

徹底した製造ロット毎管理・細菌検査で品質を管理。また、地域企業の細菌検査調査を行ってまいります。





**【検査可能内容】**

- 一般細菌数
- 大腸菌群数
- 黄色ブドウ球菌
- サルモネラ菌
- 腸炎ビブリオ

#### 主要設備

- バンド式乾燥機(熱風)
- 急速裁断機
- サイレントカッター
- 茎わかめサイザー
- 包餡機
- 高圧殺菌機(レトルトシステム)
- スチームケトル(煮降機)
- 圧力釜



## 製品加工 Proud of the taste that some

Product processing

### 高品質な美味しさを生産地の中心より――

お客様のニーズに応じた商品を開発。自社工場及びグループ企業による技術力を活用し、製造・加工致します。「あのような商品が欲しい」「このような商品がつかれないか?」といったご要望に応え商品を開発、実現致します。自社工場内においては、味付調味からレトルト、包餡、乾燥等さまざまな加工が出来るように設備を導入しました。また、商品開発室を設け、自社工場内にミニチュアの設備を導入しておりますので、少量からの製品試作・検討をすることが可能です。委託生産、サンプル製造等も承っており、地域の製品開発に大きく貢献致します。

#### 【製造加工例】



#### グループ企業による加工例

東日本大震災後、自社を含めた地域企業が一点に集まり、水産加工団地を形成することにより、仕入、流通、加工、販売の連携を可能にしました。自社の設備だけでは加工出来ない製品でも、地域企業と提携し、各社の技術力を活用しながら、さまざまな設備を用いることにより、お客様のご要望にお応え出来る高品質な製品を開発する事が可能となりました。

- 魚の切り身
- 水産製品の炙り商品
- 水産製品のフロン凍結
- 油頭製品の製造 etc...



## 商品案内 Taste of attention

original gift

### こだわり抜いたオリジナル商品

三陸・岩手の食材の美味しさをより多くの皆様にお楽しみ頂けますように、自社独自のルートにて仕入・商品開発をプライベートブランド(PB)商品として販売しております。陸前高田の地元にて誇りを持ち「本物の美味しさ・素材の良さ」を知り尽くした当社だからこそ、徹底的にこだわり吟味を尽くし実現出来た美味しさです。

今後も、本物の美味しさにこだわり、皆様には喜ばれるオリジナル商品を開発して参ります。

陸前高田  
けせん  
の海

**オリジナルギフト商品**

【けせんの特 合印】

【けせんの特 産品】

【海鮮産 陸前高田】

【おにぎり】

【おやつ】

【おにぎり】

【おやつ】

【おにぎり】

【おやつ】

## 販売体制 We deliver the authentic taste

陸前高田から本物の美味しさを全国へ

**通信販売**

インターネットやスマホの普及ははかり「陸前高田産」の美味しさを全国の皆様へ届けるチャンスです。ぜひご利用ください。  
【たかだ屋】 <http://mkutaka.jp/>

**企業向け外交・営業販売**

本業・サービス・福利厚生等の企業様などには様々なニーズがあり、さまざまな商品を届けてお客様のご満足をお約束いたします。

**実店舗での店頭販売**

地域観光の拠点に「売店」を設置し、実店舗での店頭販売、製品情報と併せて「陸前高田産」の美味しさをより多くの皆様にご提供しております。

■一本松店

## 会社概要

Company Profile

### 会社概要

- ◆名称 陸前高田地域振興株式会社
- ◆本社所在地 岩手県陸前高田市気仙町字委 206番地
- ◆設立年月日 昭和63年5月30日
- ◆資本金 66,945,400円
- ◆発行済株式総数 1653株
- ◆従業員数17名 (非常勤役員を除く)
- ◆主な株主 陸前高田市(筆頭株主)、陸前高田商工会、広田漁業協同組合、大船渡市農業協同組合、陸前高田物産株式会社、陸前高田市観光物産協会、金融機関、市内加工業者、在京陸前高田市出身者、他
- ◆取引金融機関 岩手銀行、東北銀行、北日本銀行、大船渡市農協
- ◆事業内容 地域資源の商品化に関する商品の研究開発・製造及び生産物の販売事業、陸前高田市内小売店舗、娯楽施設等の管理運営事業。

### 沿革

- 昭和60年 陸前高田商工会を中心にむらおこし事業を実施
- 昭和61年 地域産品の販売事業をスタート
- 昭和62年 販路開拓事業スタート
- 昭和63年 5月 産業振興懇話会により第三セクター方式による物産振興株式会社設立の提言
- 平成3年 7月 陸前高田地域振興株式会社設立
- 平成4年 4月 道の駅「高田松原」タビック45へ本社移転観光協会業務委託開始、観光案内・地域物産販売店舗オープン
- 平成6年 4月 県立高田松原野外活動センター給食業務委託開始
- 7月 タビック45内に「喫茶カラベル」をオープン
- 平成10年 10月 海と民のミュージアム受付業務等委託開始、販売店舗シェルスハウスオープン
- 平成10年 10月 資本金5500万円に増資
- 平成11年 1月 陸前高田オートキャンプ場開業準備業務受託
- 4月 陸前高田オートキャンプ場オープン、管理運営業務受託
- 8月 資本金5630万円に増資
- 平成14年 3月 キャピタルホテル1000営業受託
- 11月 資本金6694万円に増資
- 平成18年 4月 陸前高田オートキャンプ場指定管理者として営業を開始
- キャピタルホテル1000指定管理者として営業を開始
- 平成19年 10月 陸前高田市米町に工場(包装)開業
- 平成22年 7月 ショッピングセンター「リブル」にファミリーレストラン「スリーピース」開店
- 平成23年 3月 東日本大震災により被災、本社仮事務所を陸前高田市横田町に設置。食品卸業務のみ継続しその他業務は廃業
- 平成24年 7月 地域物産販売店舗「陸前高田物産センター」オープン
- 平成25年 10月 本社事務所兼工場を陸前高田市気仙町へ移設 仮事務所より移転
- 平成26年 8月 地域物産販売店舗「一本松茶屋 たがた屋」オープン